

専門家派遣

ベトナム・トレーニングセンターでエネルギー管理士指導者育成のための研修を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託（新興国等におけるエネルギー使用合理化等に資する事業・省エネルギー人材育成事業）を受けて、2019年8月26-30日の5日間、ベトナムのトレーニングセンターで、AJEEP（ASEAN JAPAN Energy Efficiency Partnership）スキーム2のエネルギー管理士育成事業における指導者育成の実践研修を実施しました。

- (1) 技術講義とミニプラントの設備を使ったシステムの解説・データ採取・解析を実施。
- (2) ASEAN 6 国から合計 11 名の研修生が参加。
- (3) ASEAN 各国参加者の省エネ診断経験の情報共有。



全体集合写真



ミニプラントでの研修



試験実施



修了証授与

ベトナムのトレーニングセンター（ミニプラント）の設備を使って実践研修を実施しました。

- (1) 技術講義に続いて、トレーニングセンターの設備を用いて、システムの構成説明・実際に設備に触れてのデータ採取・データ解析の流れで、実践研修を実施しました。
- (2) ベトナムのトレーニングセンターを活用するのは、本プロジェクトでは初めての試みでしたが、タイでの研修と同様に ASEAN のエネルギー管理士指導者を育成すべく研修および理解度確認試験を実施し、持続可能な ASEAN エネルギー管理士システム構築後の訓練センターとして活用可能であるということがタイのトレーニングセンターと同様に確認できました。
- (3) 今回の経験を生かして自国で省エネ診断を実施し、年度末の受入研修において、その成果報告と最終試験を実施する予定で、それらの結果を総合的に評価して、エネルギー管理士の指導者として認定することとしています。

*AJEEP：ASEAN－JAPAN Energy Efficiency Partnership
専門家派遣と受入研修を通じて ASEAN 地域の省エネ人材を育成するプログラム